

首都圏空港機能強化に係る 各関係自治体との協議状況について

国土交通省 航空局
平成27年1月21日

羽田空港

- 以下の方策の具体化について提案。
 - ✓ 滑走路処理能力の再検証
 - ✓ 滑走路運用・飛行経路の見直し
 - ・ 南風時：A・C滑走路への北側からの到着経路、B滑走路からの西側への出発経路
 - ・ 北風時：荒川遡上出発経路

成田空港

- 地域との合意事項である30万回の年間発着枠を念頭に置いた上で、以下の方策を実施。
 - ✓ 管制機能の高度化（WAMの導入）
 - ✓ 高速離脱誘導路の整備
- 滑走路増設等の方策については、まずは地域との共通認識を形成するため、航空会社等の意見も聞きつつ、地域と共に成田空港の将来像等について理解を深めることを提案。

羽田空港機能強化に係る各関係自治体との協議状況

関係自治体への説明

- 都県及び関係区市町の担当者を対象に、首都圏空港機能強化に関する説明を実施。
- 平成26年6月以降、合計15回実施（平成27年1月21日現在）。

HPでの情報発信

- 首都圏空港機能強化について、より多くの方々に幅広いご理解を頂くため、関係自治体からこれまでに頂いた主な質問とそれに対する回答及び補足説明資料（参考資料2）を国土交通省ホームページに掲載。
 - 掲載URL http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk7_000005.html
- 一部の関係自治体のホームページにおいて、上記URLへのリンクを掲載。

現地見学会の開催

- 南風時の新たな到着経路下となる都県及び関係区市町の担当者を対象に、飛行経路下の騒音状況を把握するため、羽田空港の現行飛行経路の現地見学会を開催。
- 平成26年10月に、合計4回実施。
 - 視察場所：到着経路（当日の天候・風向きにより決定）（参考資料3）

＜南風好天時＞	千葉市中央区（4,000ft）、浦安市舞浜（2,000ft）
＜南風悪天時＞	江戸川区篠崎公園（3,500ft）、浦安市総合公園（2,500ft）
＜北風時＞	木更津市潮浜公園（4,000ft）、海ほたる（2,000ft）

成田空港機能強化に係る各関係自治体との協議状況

成田空港圏自治体連絡協議会※の開催

- 平成26年10月7日に開催され、以下の方針について確認。
 - 管制機能の高度化（WAMの導入）及び高速離脱誘導路の整備による時間値の向上については、年間発着枠30万回を念頭に置いた上で速やかに実施する
 - その他の滑走路増設等の方策については、まず成田空港の将来像等について理解を深める

※「成田空港圏自治体連絡協議会」は、成田空港の発展及び周辺市町の振興を図るため、成田空港周辺9市町（成田市、富里市、香取市、山武市、栄町、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町）から構成され、千葉県及び成田空港会社が顧問を務める。

成田空港圏自治体連絡協議会勉強会の開催

- 成田空港の将来像等について理解を深めるため、航空会社から今後の成田空港の活用方針等についてヒアリングを実施。
 - 平成26年11月13日 全日本空輸（バニラ・エア含む）、デルタ航空、大韓航空、春秋航空日本
 - 平成26年12月25日 日本航空、ジェットスター・ジャパン、シンガポール航空
日本貨物航空、フェデラルエクスプレス
- 航空会社からのヒアリング結果も踏まえ、引き続き勉強会を開催していく予定。